※令和３年度以前入学生用

学校番号	３１７

令和５年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	地理Ａ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「高校生の地理Ａ」　（帝国書院）　・「新詳高等地図」（帝国書院）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

教科書と地図帳を用いた学習が中心になります。
世界各国の国名や都市名などの基本的な知識から、世界の諸地域の生活や日本との関係などを多角的に考えます。学習した知識が様々な分野と関連しあうので、真面目に授業に取り組んで、コツコツと勉強をしていくことが一番大切です。

２　学習の到達目標

グローバル化する現代において、地図の読図などの地理情報の活用、世界の諸地域の地域性を学ぶことによって、世界各国の現状や課題を考察させる。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	現代世界の地理的な諸事象･諸課題について、興味・関心を持って意欲的に学習し、理解しようと努めたか。 国際社会に主体的に生きる国民としての自覚を持ち、授業に意欲的に取り組むことができたか。 作業学習・調べ学習に意欲的に取り組むことができたか。	現代世界の地理的諸事象について、地域性や歴史的背景を踏まえ、地理的見方考え方から考察することができたか。また、日本と比較し関連づけて考えることができたか。 世界の様々な問題を地球的、地理的視野から考察し、公正に判断しようとしたか。	地図の読図や作図、衛星画像や空中写真、警官写真の読みとりなど、地理的技能を身につけることができたか。 資料や地理情報の活用方法を身につけることができたか。 情報の収集・分析に情報通信ネットワークや地理情報システムを活用することができたか。	現代世界の地理的事象についての基本的な知識を身につけ､相互の関連性や課題を理解することができたか。
評価方法	作業学習 授業態度（ノート，提出物の状況、授業中の質問に対する応答、机間巡視等による）	考査 作業学習 授業態度（ノート，提出物の状況、授業中の質問に対する応答、机間巡視等による）	作業学習 授業態度（ノート，提出物の状況、授業中の質問に対する応答、机間巡視等による）	考査 授業態度（ノート，提出物の状況､授業中の質問に対する応答､机間巡視等による）

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	第1章　球面上の世界	第１節　地球儀と地図 第２節　国と国の結びつき 第３節　地図で見る世界のつながり ステップアップ①　歴史を地図で読み解こう	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ 	○ ○ ○ 	a：球体としての地球の把握や様々な図法による世界地図の理解に向けて、作業等に意欲的に取り組んだか。 b：航空写真から読みとった事象についてその理由を考えることができたか。 c：世界地図を図法の違いにより適切に使い分けられたか。地球儀ソフトで地球を様々な高度から見て結果をにまとめることができたか。 d：地球を球面としてとらえ、位置・方位・距離・時差・季節について正しく理解したか。	定期考査 作業学習 授業態度(ノート，提出物の状況、授業中の質問に対する応答、机間巡視等による)
	第2章　自然・生活・文化と私たちのくらし	第１節　地形と私たちのくらし 第２節　気候と私たちのくらし 第３節　経済・文化と私たちのくらし ステップアップ②　写真を通して地理を学ぼう	 ○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ 	a：世界の地形、気候、経済、文化について、興味・関心を持って授業に臨むことができたか。 b：自分が生活している地域の地形や気候の特徴について考えることができたか。 c：雨温図や写真から気候の特徴を読みとることができたか。 d：地形、気候、経済、文化についての知識を身につけ、主要な要素の分布の特徴を世界的視野から捉えられたか。	定期考査 作業学習 授業態度(ノート，提出物の状況、授業中の質問に対する応答、机間巡視等による)
2学期	第3章　世界各地の生活・文化	第１節　中国 第２節　朝鮮半島 第３節　東南アジア	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	a：世界各地の生活・文化について、興味・関心を持って授業に臨むことができたか。また、理解しようと努めたか。 b：諸地域の生活・文化について、日本との比較を行い、共通点・異質点を見いだすことができたか。 異文化を尊重する意義に気づき、その重要性を考えることができたか。	定期考査 作業学習 授業態度(ノート，提出物の状況、授業中の質問に対する応答、机間巡視等による)

※令和３年度以前入学生用

		第４節　南アジア 第５節　中央アジア・西アジア・北アフリカ 第６節　サハラ以南アフリカ 第７節　ヨーロッパ 第８節　ロシア 第９節　アングロアメリカ 第10節　ラテンアメリカ 第11節　オセアニア ステップアップ③　旅行雑誌の編集部員になろう	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	c：写真資料から各地域の自然環境、生活・文化の様子を読みとることができたか。 d：世界の諸地域について、自然環境、生活と文化、歴史、産業と社会等の地域理解に必要な基礎的知識を身につけることができたか。	
３学期	第４章　地球的課題	第１節　人口問題 第２節　食料問題 第３節　居住・都市問題 第４節　資源・エネルギー問題 第５節　環境問題 ステップアップ④　持続可能な社会とはなにか？	 ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ 	○ ○ ○ ○ 	a：人口問題、食糧問題、居住・都市問題、資源・エネルギー問題、環境問題について、地球社会の一員としての自覚を持ちながら意欲的に授業に臨むことができたか。また、原因や問題点、課題を理解しようと努めたか。 b：持続可能な社会の実現に向けてどのような国際協力が必要か、また、個人が生活の中で実行できることは何かを具体的に考えることができたか。 c：分布図などから問題を地球レベルでとらえ、かつ、地域的偏りの傾向を読みとることができたか。 d：地球的諸課題について、地球に生きる一員として必要な知識を身につけられたか。	定期考査 作業学習 授業態度（ノート，提出物の状況、授業中の質問に対する応答、机間巡視等による）
		第１節　地図とGISの利用 ステップアップ⑤　アニメを通して地図を読もう 第２節　日本の自然環境と防災 ステップアップ⑥　地図を防災と復興に役立てよう 第３節　生活圏の諸課題と地域調査 ステップアップ⑦　地域調査の結果を発信しよう	○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ 	○ ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ 	a：学校までの案内図の作成に意欲的に取り組んだか。 b：身近な地図について、目的により表現方法に違いがあることが判断できたか。 c：地形図を、読図することができたか。 d：身の回りの地図に関する基本的な知識を身につけ、日常生活における地図利用の有効性を理解できたか。	定期考査 作業学習 授業態度（ノート，提出物の状況、授業中の質問に対する応答、机間巡視等による）

※令和３年度以前入学生用

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c: 資料活用の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。